食品安全委員会（第905回会合）議事概要

日 時:令和5年7月11日(火) 14:00~14:30
場 所:食品安全委員会大会議室
出席者:山本委員長ほか6名出席
傍聴者:一般13名

(1) 食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関する リスク管理機関からの説明について

- ・ 遺伝子組換え食品等 1品目
チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (DA S1131)

→厚生労働省から説明

本件については、遺伝子組換え食品等専門調査会において審議することとなった。

- ・ 遺伝子組換え食品等 2品目
チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (DA S1131)
- ・ JPBL011株を利用して生産された α -アミラーゼ

→農林水産省から説明

本件については、遺伝子組換え食品等専門調査会において審議することとなった。

- ・ 動物用医薬品 1品目
マルボフロキサシンを有効成分とする豚の注射剤(フォーシルS)

→農林水産省及び山本委員長から説明

本件については、本製剤の安全性の評価については、肥料・飼料等専門調査会において審議することとなった。

また、本製剤の薬剤耐性菌に関する評価については、今回新たに提出された薬物動態試験、残留試験及び薬剤感受性試験に関する資料を見たところ、既存の評価結果に影響を及ぼす可能性があるとは認められないと考えられることから、薬剤耐性菌に関するワーキンググループによる調査審議を経ることなく、今後、委員会において審議を行い、必要に応じて評価書を改訂することとなった。

(2) 食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について

・ 農薬「プロチオホス」に係る食品健康影響評価について

→事務局から説明

本件については、意見・情報の募集は行わないこととし、農薬第五専門調査会におけるものと同じ結論、

「プロチオホスの許容一日摂取量を0.0027 mg/kg体重/日、急性参照用量を0.05 mg/kg体重と設定する。」

との審議結果が了承され、リスク管理機関（農林水産省）に通知することとなった。

・ 動物用医薬品「ヒドロコルチゾン」に係る食品健康影響評価について

→事務局から説明

本件については、動物用医薬品専門調査会におけるものと同じ結論、

「ヒドロコルチゾンは「暫定基準が設定された動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価の考え方について」の3.(3)①に該当する成分であると判断され、現行のリスク管理の範囲で使用される限りにおいて、食品健康影響は無視できる程度と考えられる。」

との審議結果が了承され、リスク管理機関（農林水産省）に通知することとなった。